

受付日		受付番号	
-----	--	------	--

**助成金交付申請書**

受託者 三井住友信託銀行株式会社 御中

掲題公益信託による助成金の給付を受けたく、下記のとおり申請します。  
 なお、この書類記載の氏名・住所等の個人情報について、運営委員会等への提供に加えて信託管理人や主務官庁等に開示することに同意します。  
 また、助成が決定したときは受給者の氏名・所属・助成対象の活動テーマ・業績等について公表される場合があることに同意します。  
 私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

年 月 日

申請団体	名称	(フリガナ)	所在地	〒 TEL ( ) メールアドレス
	代表者	(フリガナ)  (西暦 年 月 日生)	代表者 自宅住所	〒 TEL ( ) メールアドレス
助成決定通知等は申請団体宛にご連絡先します。指導者宛にする場合右欄に○を付けて下さい。				
指導者	氏名	(フリガナ)	住所	〒 TEL ( ) メールアドレス
申請項目 該当項目に○	1. 文化・教養活動 2. スポーツ活動 3. 芸術活動 4. 指導者育成 5. その他( )			団体の内容 会員 名 : 指導員 名
交付希望 金額	万円 (助成金額の上限等については募集要項をよくご確認ください)			年会費 円
				年間事業予算 円
団体の目的や活動内容を具体的に記入のこと。				推薦事由
推薦者氏名	印	連絡先	〒 TEL ( )	

注) この申請でご提供いただく氏名・住所等の個人情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

《銀行使用欄》

精査印		登録印	
-----	--	-----	--



## 事業予算書

事業名称	
------	--

**収入の部** 以下に予め表記してある項目以外も該当があれば追加して出来るだけ詳しく記入してください。該当がなければ空欄で結構です。(助成金額の上限等については募集要項をよくご確認ください)。

No.	項 目	予 算 額 (円)	摘 要 (記入必須)
1	助成金		河内長野青少年健全育成わかば基金より
2	市からの助成金		
3	参加費		
4	自己財源		
5			
6			
7			
合 計			

**支出の部** 以下に予め表記してある項目以外も該当があれば追加して出来るだけ詳しく記入してください。なお、運営委員会の判断で助成対象外とさせていただく可能性もあります。該当がなければ空欄で結構です。

No.	項 目	予 算 額 (円)	摘 要 (記入必須)
1	会場設営費		
2	人件費 (外部謝礼)		
3	人件費 (内部職員)		
4	保険料		
5	光熱費		
6	資料作成費		
7	消耗品費		
8	記念品費用		
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
合 計			

※ 収入の合計額と支出の合計額は必ず一致させてください。

記入者 \_\_\_\_\_ (連絡先 \_\_\_\_\_)

# 助成金振込口座届

ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座番号をご記入ください。

	銀行名	☑をつけてください	支店名	☑をつけてください							
お振込先		<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 信用組合 <input type="checkbox"/> 農協		<input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所 <input type="checkbox"/> 営業所							
預金種別	<b>普通預金</b> ゆうちょ銀行の「通常貯金」も「普通預金」として取り扱います。	口座番号	<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>								
お受取人	<b>【ご留意事項】</b> 法人名義の場合、代表者の肩書や代表者名までの記載が必要な場合があります。	フリガナ	<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>								
		口座名義	<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>								

※この申請でご提供いただく振込口座情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

## 反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返還いたします。また、これにより手数料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

- ①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
- A. 暴力団
  - B. 暴力団員
  - C. 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者
  - D. 暴力団準構成員
  - E. 暴力団関係企業
  - F. 総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
  - G. その他前各号に準ずる者
- ②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
- A. 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
  - B. 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - C. 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
  - D. 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - E. 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- ③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。
- A. 暴力的な要求行為
  - B. 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - C. 取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為
  - D. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨害する行為
  - E. その他前各号に準ずる行為